

慶應義塾大学ブリッジクラブの杉本大輔です。9月10日から9月16日にかけて神奈川県相模原市で開催されたユースキャンプと学生選手権の様子をご報告します。

学生リーグ夏合宿は、『ユースキャンプ』と『学生選手権』からなっています。毎年全国の学生プレイヤーが集まります。ユースキャンプは主にブリッジ1～2年目の学生を対象とする強化練習会です。若手のブリッジ教師を迎えて9月10日から12日まで行われました。練習だけでなく、学校や学年の枠を超えた学生プレイヤー同士の交流も大きな目的のひとつなので、キャンプではなるべく別の大学の人同士でペアを組んで、和気あいあいとした雰囲気練習を行います。

学生選手権は、夏と春の年2回開催される大学対抗のチーム戦です。第2次世界大戦後から続く伝統ある大会で、近年は東京大学、大阪大学、早稲田大学が強いですが、今回は、大阪大学が夏春連覇を果たしました。

キャンプ初日の10日は、午前中は初心者用の練習ボードを、午後は上級生と下級生テーブルに分かれて難易度の異なるボードで練習しました。夜には、ブリッジはもちろん、ブリッジ以外のゲームでも遊びます。今回の合宿では、ホテルで台を借りて、卓球もしました。

11日はチーム戦です。普段の部室での練習は1テーブルのことが多いので、座り方を間違えないように気を付けて練習しました。

12日は晴れたので高尾山に登りました。途中で女の子がはぐれたり(最後はロープウェイでゆっくり上って来ました。高尾山のロープウェイって早くてちょっとこわいです)、斜面が急だったり大変でしたが、頂上からの見晴らしはとてもよく、東京の西の果ての高尾山から東の果ての東京スカイツリーが見えました。

13日から学生選手権が始まります。参加したのは、東京大学と早稲田大学からそれぞれ2チームずつ、東北大学、大阪大学、京都大学・同志社大学連合、大阪大学・学習院大学連合、そしてわが慶應義塾大学の9チームです。夏の大会は普通、新入生のデビュー戦となりますが、新入生がほとんどいない慶應ブリッジクラブ(泣)では、千葉大と名古屋大のブリッジクラブから人を借りてきてチームをつくりました。

慶應チームは26歳未満の日本代表が1人(僕です)、21歳未満の日本代表が1人、高校生のときに僕に初めてブリッジを教えてくれた友だちが1人と、なかなか強そうなチームです。ほかに強そうなチームは、上級生の多い東京大学①、上手な2年生が多い東北大学、春の学生選手権で準優勝してからほぼメンバーが変わっていない早稲田大学①、26歳未満の代表が2人もいる大阪・学習院連合チームです。

13日から15日の朝までは、3日間かけての予選ラウンドです。予選は24ボード総当たりで、上位4チームが決勝ラウンドに進みます。

予選では、東京大学②と京都・同志社連合が座り方を間違えるというハプニングが起きました。慶應チームは8ラウンドで168VPをゲットして、ぶっちぎりの1位で予選ラウンドを通過！東京大学①と大阪には押される局面もありましたが、結局全勝で予選ラウンドを突破しました。

決勝ラウンドには、1位慶應、2位早稲田大学①、3位東京大学①、4位東北が進みました。15日の午後からは準決勝です。準決勝では、予選1位チームが2位から4位まで

のチームの中から1チームを対戦相手として指名することができます。春の学生選手権準優勝の早稲田大学①は、予選途中で調子を落としていましたが、徐々に順位をあげて来ました。東京大学①は、上手な1年生と26歳未満代表1人、21歳未満代表のエース1人がいるチームでレベルが高いため、少し不気味です。東北は21歳未満の代表を中心とした若いチームで爆発力がありますが、打たれ弱いところもあります。僕たちは、昨年優勝した早稲田大学①、予選で押された東京大学①を避けて東北を指名しました。準決勝からは12ボード4ラウンドを行い、ここからはVPは使わず、IMPで結果を出します。慶應は終始東北を圧倒、3ラウンド目が終わったときには100IMPの差がついていたので、東北はもうかなわないと考え、4ラウンドをやらずに降参しました。東京大学①-早稲田大学①では小差で東大が勝ち、決勝に進みました。

16日はいよいよ決勝です。東京大学①はレベルの高いチームなので、僕たちは無理して攻めることなく、むしろスコアを守りに行きたいところです。1ラウンド目は、つまらないミスが続いて僅差で負けてしまい、とてもドキドキしました。2・3ラウンド目は、ゲームスイングが続き、余裕を持って勝つことが出来ました。4ラウンド目は、途中で「ちょっとまずいなー」と思い冷や汗をかきましたが、チームメイトのスコアがよかったのでちよい負けで済ますことができ、結果20IMP差で優勝することができました。

今回の優勝はチームを引っ張るエースペアがいたのと、2番手ペアが大崩れしなかったことが大きかったです。僕は高校生のときに準優勝まで行きましたが（学生選手権は高校生チームも参加できます！）、決勝で力およばず悔しい思いをしたので、学生選手権優勝は悲願でした。チームメイトも初めて学生選手権に参加した昨夏からどンドンうまくなっていて、昨夏6位、今春4位とだんだん順位を上げていたので、とても喜んでいました。試合が終わった後は、みんなでラーメンを食べに行きました。同時に行われた3位決定戦では、早稲田大学①が東北に勝ちました。

最終日の16日は、試合に関係なくいろいろな大学の人同士で、ブリッジやブリッジ以外のゲームを楽しみました。この日に帰る人も多く、合宿所にいる人数は減りましたが、それでもとても盛り上がりました。

以上、2011年夏のブリッジ合宿レポートでした。今ブリッジに少しでも関心のある大学生やジュニアクラブで活動している人たちに、学生選手権に出たいな、と思ってもらえたらうれしいです。学生選手権は、ブリッジクラブのない大学のプレイヤーでも参加できます。ちなみに慶應大学ブリッジクラブは、ずっと廃部状態が続いていましたが、2年前に復活しました。

今ブリッジをやってみたいと思っている大学生の皆さん、これから大学生になる皆さん、ユースキャンプ、学生選手権、大学ブリッジについて質問がありましたら、気軽に学生リーグ (gakusei@jcb1.or.jp) まで、ご連絡ください。